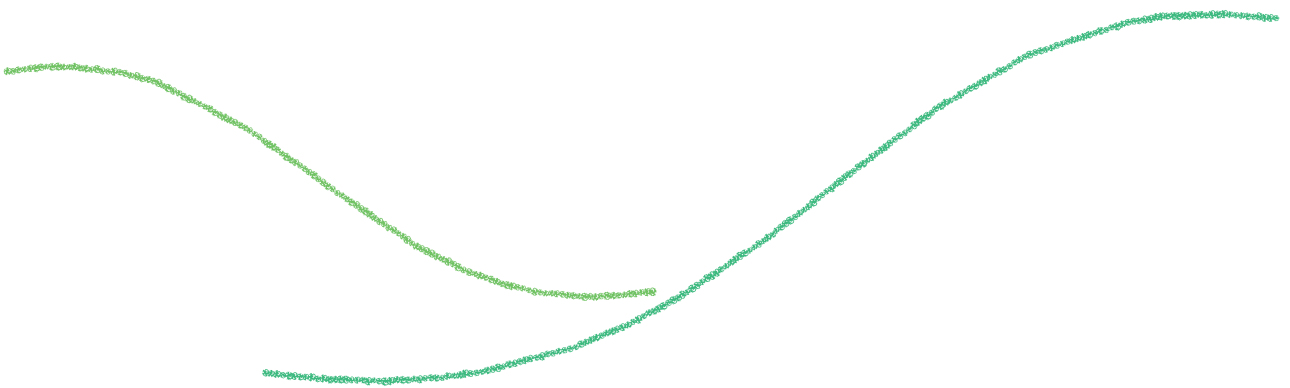


山のぼっけ
平群のええとこ



豊かな暮らしと 自然に満ちた平群町

西を仰げば生駒山地、東を向けば矢田丘陵。

谷間の町は、昔から「平群谷」と呼ばれ、

今は「山のぼっけ」と親しまれています。

自然の恵みに包まれた平群町は、

みんなが豊かに暮らせるまちづくりを

目指しています。

子どもからお年寄りまで

みんなが暮らしやすいまちづくり、

人と人の繋がりを深める場づくり、

そして、未来の子どもたちに残していきたい

平群のブランド…。

大切に育んできた魅力を、これからも

未来へと繋いでいきます。



≡ 平群町

— Heguri Town —

CONTENTS

平群町の子育て／教育	……P4・5
平群町の暮らし	……P6・7
平群町総合文化センター	……P8
道の駅大和路へぐり くまがしステーション	……P9
平群町の産業	……P10・11
平群町の観光と文化財	……P12・13
平群町の歴史	……P14・15
平群のこと、もう少し	……P16・17
平群町50年の変遷	……P18・19





平群町の子育て／教育

住むまちを選ぶとき、子どもを育てる環境を優先に考えるご家庭は多いのではないのでしょうか。
この町で暮らす全ての人が健やかに笑顔で過ごせることは、平群町にとって大きな財産です。
大切な人と出会い、新しい家庭をつくり、命を授かり、家族が増え、子どもたちがのびのびと成長できる。
そんな笑顔の絶えないまちづくりを目指しています。

のびのび遊んで
いっぱい学ぼう！

幼児教育の拠点

「はなさとこども園」、「ゆめさとこども園」の2つの幼保連携型認定こども園を運営。教育方針は、「遊ぼう!学ぼう!はじける笑顔とひびきあう心で。」3～5歳児は保護者が働いている・いないにかかわらず利用でき、就労状況が変化しても継続して利用できます。給食は地元食材を使用した季節感あふれるメニューを、園内の調理室から提供しています。

大人になっても
思い出に残る
こだわりの手作り給食

地元食材を使用した給食

食材にこだわり、新鮮で安心な平群産農産物を積極的に取り入れた給食を中学校まで提供。「七夕メニュー」「お月見メニュー」など、季節感のある献立で食育にも力を入れており、普段から手作りにこだわったメニューを提供しています。また、ノンエッグマヨネーズや小麦不使用の醤油・酢を使用するなど、みんなが同じように食べられる給食づくりを心がけています。



働くママの強い味方！



長時間の学童保育

平群町の学童保育は小学生全学年で19時30分まで対応。受け入れ時間が長く、保育料も安価に設定しています(同一世帯の2人目以降の減免制度あり)。通年入所の必要がない場合でも「夏休み利用枠」を別途設け、入所募集を行っています。



病児保育室「いちごルーム」

「子どもが病気になったけど、仕事は休めない…。」そんな悩みを持つご家庭を支援する、西和地域病児保育室「いちごルーム」を利用できます(利用には事前登録が必要です)。『いちごルーム』には保育士以外にも看護師が常駐し、奈良県西和医療センターの敷地内に併設しているため、病気中や病後回復期にあるお子さまを安心して預けることができます。

妊娠期～出産後までのお悩み、おまかせください



専門職による乳児家庭全戸訪問

生後2ヶ月までの赤ちゃんがいる全ての家庭を訪問し、赤ちゃんの成長を確認したり、子育て相談を受けたりする乳児家庭全戸訪問事業(こんにちは赤ちゃん事業)。平群町では保健師や看護師など専門資格を持つ職員が必ず訪問し、保護者に寄り添い、個別の支援が必要な場合には適切なサービスの提供を行っています。子育ての悩み、不安などは一人で悩まず、ご相談ください。

産前・産後サポート事業

妊娠届出後から出産までに全妊婦に2回の電話相談や家庭訪問等で不安の軽減を図るなどきめ細やかな対応を行っています。

学びやすい、学習環境



英語教育の充実 (幼児期から義務教育まで)

ALT(外国語指導助手)をこども園及び小・中学校に配置し、幼少期からネイティブスピーカーの発音や英語教育に触れることで、国際感覚を身につけ、学ぶ意欲を育てています。



充実した学校教育環境の整備

学校ICT教育の推進として、小・中学校の児童生徒への1人1台の情報端末配布や、校内LANやデジタルモニターの整備などを実施。時代の変化に対応しています。



全小中学校に図書館司書を配置

成長・発達時期に読書の大切さを伝えます。また、小・中学校に専任の司書を配置するなど、学校図書館の充実強化を図っています。

うれしい支援サービス

18歳までこども医療費無償化

医療費助成の範囲を高校3年生(18歳に達する日以後最初の3月31日)まで拡大して、子育て世帯の家計を支援しています。保護者の所得制限なしで助成を行い、入院、通院ともにお子さまの医療費(保険診療分)は無料。保護者の費用負担はありません。



不妊・不育治療費助成

不妊・不育に悩む夫婦の経済的・精神的な負担の軽減を図るために、一般不妊治療費だけでなく、不育治療費の助成も行っています。「治療に踏み切りたいけど費用が心配…。」などの悩みを抱えている方は、ご相談ください。

ブックスタート事業

全出生児を対象として、乳児健診の際に生まれて初めての絵本を2冊ずつ手作りバッグに入れてプレゼントしています。

妊産婦健康診査の助成

令和2年度より産婦健診費用の一部を助成しています。また、令和3年度より妊婦健診費用14回100,000円(多胎は19回122,500円)に増額しています。

子どもママも安心の空間づくり



子育て世代包括支援センター

妊娠から子育て期までの切れ目ないサポートを目的として、保健福祉センター「プリズムへぐり」と「子育て支援センター」が連携して『子育て世代包括支援センター』を開設しています。妊娠期の不安や子育てに関する悩みなどを解消できるように保健師や保育教諭、小学校教諭など専門資格を有する職員がみなさんを支援します。



平群町の暮らし

大人も子どもも
みんなでのんびり

大きな公園で ゆっくりした時間を

町の北部及び中央部には大きな公園があり、休日になると家族連れや運動を楽しむ人で賑わっています。「平群北公園」は、春から夏にかけての青々とした美しい芝生が魅力的です。「平群中央公園」は、イチョウなど四季折々の景色を楽しめ、大型遊具もあります。

暮らしの真ん中
新しい玄関口

町の玄関口 「近鉄平群駅前」

中心市街地の都市核形成を図るための土地区画整理事業が令和2年3月に完了し、「町の玄関口」として新たに生まれ変わりました。周辺には総合文化センターや金融機関があります。

長く暮らせるまち—そこには、自然、交通、医療、そして高齢者がいきいきと過ごせる環境が整っています。山々に囲まれた平群町には、大きな公園が点在。令和2年3月には近鉄平群駅前が「町の玄関口」として新しくなりました。国道168号沿いには、医療機関やお買い物スポットが立ち並びます。高齢者支援も充実し、老後まで住み続けたいまちとして愛されています。

公共交通機関でどこへでも!



鉄道・路線バスも充実

町を南北に走る近鉄生駒線の駅が「竜田川駅」、「平群駅」、「元山上口駅」、「東山駅」と4駅。路線バスも充実しており、通勤や通学にも便利です。

デマンド交通(デマンド型福祉タクシー)

65歳以上の高齢者が、日常生活に必要な交通手段を確保し外出を促す目的で介護保険制度を活用した乗合いタクシーによる「デマンド交通」を導入します。

※利用対象者の条件あり。事前にご確認ください。



コミュニティバス(長屋くん号、左近くん号)を運行

移動が困難な地域「西山間ルート」と「南北循環ルート」をコミュニティバスが走行。また、65歳以上の運転免許証返納者にはコミュニティバスの回数券か、ICカードを配布しています。

大切な命を守るために



クリニックヤード

充実した地域医療

国道168号「平群バイパス」沿いのクリニックヤードを中心に数多くの医療機関があり、地域医療が充実しています。また、隣接する市町には総合病院や休日応急診療所もあり、「もしもの時」にも通える環境があります。



地域の防災力を推進

多くの自治会で自主防災組織が結成され、日頃から地域での防災、減災の取り組みが進められています。災害情報を迅速かつ確実に発信できるよう防災無線や防災アプリ、電話応答システム、被災者支援システムなどを導入しています。

健康づくりから 競技スポーツまで



様々なスポーツの拠点

総合スポーツセンターにはグラウンドや体育館、スポーツジム、テニスコートがあり、様々なスポーツを楽しむ人々が町内外から訪れます。プロ・アマチュアを問わず、数多くのスポーツ大会やイベントの会場にもなっており、設備も充実しています。



地域包括支援センター

高齢者が住み慣れた地域で暮らしていただけるように、保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーなどの専門職を配置し、①総合相談・支援②権利擁護業務③ケアマネジャーへの支援④介護予防支援業務などを行っています。

健康づくりボランティア

全ての住民が健康でいきいきと暮らせるように、住民主体のヘルスボランティア団体(食生活改善推進員・生きがいがづくり推進員・運動習慣普及推進員・歯科保健推進員・精神保健推進員・たばこ対策推進員)が様々なイベントを実施し、みなさんの健康づくりをサポートしています。

いつまでも、 いきいき過ごせるまちづくり



高齢者も様々な活動に参加

老人福祉センター「かしのき荘」を拠点に、高齢者が、体操、カラオケ、囲碁、コーラスといった健康づくりや趣味の活動を楽しんでいます。また、観光ボランティアガイドなど町の魅力を外部に伝える活動も活発です。



へぐりいきいき百歳体操

住民のみなさんが主体となり、「へぐりいきいき百歳体操」を開催。40分間椅子に座り、おもりを使って筋力をアップします。体操の場を通してお互いに支え合う地域づくりにも取り組んでいます。



平群町総合文化センター

コミュニティ活動の拠点



「にぎわい創出」

イベント広場として活用できる
「平群町どんぐり広場」



「文化交流」

370席の客席を備えた
「くまがしホール」

	開館時間	休館日
中央公民館	9:00~21:00	水曜日、祝日 12/28~1/5
人権交流センター		
図書館	(平日・日曜日) 9:30~17:00	水曜日、祝日 12/28~1/5 館内整理日、 特別整理期間
	(土曜日) 9:30~19:00	



「情報発信」

開放感のある明るい
「図書館」

令和2年4月に新しく誕生した当施設は、町の玄関口である近鉄生駒線「平群駅」から徒歩2分！子どもから高齢者まで幅広い世代が集い交流する場として、中央公民館、図書館、人権交流センターを集約した複合施設です。





道の駅大和路めぐり くまがしステーション



自然の恵みをお届けします



農産物・特産品
などがいっぱい！



自然派カフェ&レスト
[hanana]



こ と か
古都華の聖地・平群



四季折々の地元の美味しい野菜、果物や生花が農家から届けられ、安全・安心の農産物が朝早くに並びます。採れたてのいちご、ぶどう、トマト、しいたけ等をはじめ、全国的に有名な小菊やバラなどの生花および加工品の古都華ジャム、手作り味噌、純米大吟醸「平群」など多彩な品揃えです。

町民・奈良県民だけでなく、県外の利用者も多く、まさに、平群の賑わいと憩いの場ともいえる道の駅。町内農家の新鮮な野菜や花、加工品が並びます。施設内のレストランでは、旬の野菜や果物を使ったメニューが充実し、「古都華」のパフェやかき氷など期間限定メニューも大人気。観光・情報発信の拠点、奈良を知るならまずは平群へ！





小さく可憐な一級品 「平群の小菊」

京阪神を中心に全国の生花市場から高い評価を受けている『平群の小菊』。平成21年に花き部門としては、全国初の地域団体商標を取得。夏秋期は、日本一の生産量を誇ります。「西和花卉部会」が、花持ち良く、バラエティーに富んだ約200種類以上の品種を作付けしています。



平群町の産業



大きな粒に甘みがぎゅっ 「いちご」

奈良県の開発品種である「アスカルビー」や「古都華」を中心に、近年では、「パールホワイト」や「淡雪」などの白色や桃色系統品種の珍しいいちごも栽培。特に「古都華」は県内トップの生産量。主にいちごを立ったまま収穫できる高設栽培で、平群の冬から春に甘い香りを漂わせています。

「平群の小菊」「いちご」「ぶどう」「バナナ」。全国に誇れる農産物が数多く栽培されています。いずれも、生産者が大切に育てた高品質のものばかり。近畿大学、民間企業との連携事業にも力を入れ、農産物の商品開発で地域を盛り上げています。自然豊かな平群町だからこそその産業は、未来にもしっかりと繋いでいきたい平群の宝です。

心を込めて育てた農産物



ぶどう

「樫原地区」は県内最大のぶどう産地。100年以上続くぶどう栽培の歴史を受け継いでいます。品種は、種無しぶどうの代表的存在の「デラウェア」を中心に、消費者ニーズの多様化にも対応し、付加価値の高い「巨峰」「ピオーネ」「シャインマスカット」などの優良大粒品種の栽培にも力を入れています。30～40歳代の生産者も多く、新しい品種や技術の導入も意欲的に取り組まれています。



バラ

「美しく、高品質で、新鮮。そして、きれいな状態で花が長持ちする。」と市場をはじめ愛好家から高い評価を受けている平群のバラ。色とりどりのバラが温室栽培によって1年中生産されています。平成14年には「バラ苗生産組合」が立ち上げられ、バラの苗の生産販売も行っていきます。関西の主な花市場がある大阪や京都に近いため、花屋の店頭に並ぶまで2日もかからないという好立地が最大の強みです。

学生と生み出す新ブランド

民間企業と近大農学部との産学官連携

平成25年度から平群町と近畿大学農学部が連携し、町内の「近畿大学農学部・平群町共同実習農場」で学生が生産した農作物を使用した商品開発を行っています。近年では民間企業を加えた産学官での連携を強化し、地域の活性化に繋げるよう努めています。開発した商品は「道の駅大和路へぐり くまがしステーション」にて販売しています。



活気あるまちを目指して

沿道サービス・企業誘致ゾーン

国道168号「平群バイパス」沿道地区において、多様な買い物ニーズへの対応と町全体の活性化を目的に、生活関連サービス施設の立地誘導を進めています。また、工業ゾーンと位置づけている「上庄地区」には自然環境に配慮した「無公害型企业」の誘致を行っています。



「うまいもん・ええもん」揃えてます

ふるさと納税

旬の時期は「古都華」「シャインマスカット」「新米」「バラ」など新鮮な農産物が人気です。他にも「ジェラート」「酵素玄米ご飯」「豆腐珍味」など地元生産者のこだわりの品、NPO法人の焼菓子、伝統的で高度な職人技による「鬼瓦」、さらに「乗馬」「宿坊」「カバン教室」といった体験物も揃っています。ぜひ一度サイトを覗いてみてください。

※返礼品の送付対象は町外の方に限ります。





開運招福を祈る



信貴山朝護孫子寺 しぎさんちようごそんしじ

霊峰信貴山の信仰から興ったと考えられる寺院。聖徳太子が開いたと伝わり、平安時代に命蓮上人が中興しました。塔頭には玉蔵院、成福院、千手院があり、宿坊として整備されています。国宝の信貴山縁起絵巻をはじめ、多くの文化財を所有しています。

千光寺 せんこうじ

役行者(役小角)が開いたと伝わる修験道の寺院。山号は「鳴川山」で、通称「元山上」と呼ばれています。周辺には多くの行場がある他、境内には、県指定文化財の鐘や町指定文化財の役行者像、十三重層塔、宝塔などがあります。

心を清める道



平群町の観光と文化財

1400余年前に聖徳太子がたどり着き、毘沙門天が出現されたという「信貴山」に見守られている平群町。「信貴山朝護孫子寺」「千光寺」を代表格に40寺院、22神社。さらに町の中には、「長屋土臺」など古墳64基と名所・旧跡が数多く点在。歴史を身近に感じられます。



名所がいっぱい! 巡るならココ!



烏土塚古墳 うどづかこふん

平群谷最大の古墳で全長60.5mの前方後円墳。巨石を用いた横穴式石室で組合式家形石棺を安置しています。玄室は4.2mの高さを誇り、国史跡に指定されています。



西宮古墳 にしのみやこふん

7世紀中ごろに築造されたとみられる一辺36m、高さ7.5mの方墳で奈良県史跡に指定されています。二段のテラスを持つ三段築成で、石室は切石を用いた優美な横穴式石室であり、内部には兵庫県で産出する龜山石製の剝拔式家形石棺が安置されています。



清滝石仏群 きよたきせきぶつぐん

修験者の修行場で、千光寺参道の深谷沿いに多くの石仏が彫り込まれています。頭光を入れると3.37mもの大きな八尺地藏摩崖仏や、滝の対岸にある巨石に彫り込まれた五尊仏などがあります。



藤田家住宅 ふじたけじゅうたく

整った大和棟の民家として国の重要文化財に指定されている住宅。昭和59、60年度に半解体修理が行われ、その際の調査により、当初は元禄年間(1688~1703)に建てられた茅葺の入母屋造りの建物であったことが確認されました。豪快な柱組、竹天井、敷居の突き止め溝などの工夫が凝らされ、現在は年に2回特別公開しています。



長屋王墓 ながやおうぼ

直径15m、高さ1.5m程の円墳で、その下には削平された前方後円墳である梨本南2号墳が後円部を重ねて埋没しています。江戸時代の伝承に基づいて、明治時代に宮内庁より奈良時代初めの左大臣長屋王の墓に治定されました。近くには長屋王の妻である吉備内親王の墓もあります。



金勝寺 きんしょうじ

奈良時代天平18年(746)、行基により開かれたと伝わる寺院。本堂南側に線刻不動明王像など14体の摩崖仏が刻まれています。このうち地藏菩薩像の一体には、嶋左近の妻とみられている「茶々逆修」の銘があります。

景観スポット! 眺めるならココ!



十三峠 じゅうさんとうげ

在原業平が天理の自宅より河内高安の彼女の元へ通う際に通ったと伝わる「業平道」の道筋にある峠。大阪を一望することができ、絶好の夜景スポットとしても知られています。近くには国の重要有形民俗文化財に指定されている十三塚があります。

信貴山開運橋 しぎさんかうんきょう

信貴山門の大門池に架かる全長106mの鋼製橋。昭和6年12月竣工で「上路カンチレバー橋」という構造の橋では、現存する最古の建築物です。鉄骨を組み合わせた「トレスル橋脚」も珍しく、国の登録有形文化財になっています。





平群町の歴史



関ヶ原の活躍で名を残した 謎多き戦国武将 「嶋左近清興」

嶋左近清興 しまさこんきよおき

奈良・興福寺の領地内を守る下司職(役人)で、福貴寺庄を本拠地として勢力を伸ばし、中世の平群谷を支配した嶋氏の後裔。晩年は豊臣秀吉の家臣・石田三成に三顧の礼をもって懇願されて仕官し、「三成に過ぎたるものが二つあり、嶋の左近と佐和山の城」と謳われたほどの名士で、軍師として活躍しました。慶長5年(1600)に起きた史上最大の戦といわれる関ヶ原の戦いで戦死したとされていますが、その生涯はいまだに謎の多い人物です。



信貴山城跡

平群町西部を南北に走る生駒山地の南部にそびえる標高437mの信貴山・雄嶽を中心とする山城で、東西約550m、南北700mの規模があり、奈良県でも最大級の規模を誇る中世の山城です。築城者は楠木正成とする説がありますが、戦国時代には織田信長と敵対した武将として知られる「松永久秀」が大和支配の拠点として利用しました。織田勢に敗れ、名物茶器・平蜘蛛茶釜を砕いたのちに自害したとも伝わる久秀の死とともに廃城となっています。



撮影場所：松永屋敷跡

平群の歴史を語るなら、ゆかりのある戦国武将です。この地に根ざして勢力を築いた異才の嶋左近と、大和国に攻め込んで勢力を振るった「松永久秀」。戦国時代から安土桃山時代を駆けぬけた一人の人物像と、拠点を置いていた城跡の見どころをご紹介します。





樗井城跡

平群町東部にある矢田丘陵の稜線上に東西150m、南北300mに渡って築かれた中世の山城で、曲輪が尾根上に連続する「連郭式山城」の特徴を備えています。多くの曲輪や堀切、土塁等の城郭遺構が残されており、歴史資源としても貴重な存在です。史料が少なく、城の歴史や城主については諸説が存在しますが、石田三成に三顧の礼をもって懇願され、軍師として活躍した「嶋左近」も居城としたとされています。



嶋左近(太平記英勇伝) 東京都立中央図書館特別文庫室所蔵



茶人としても高名な 大和国の戦国大名 「松永弾正久秀」

松永弾正久秀 まつながだんじょうひさひで
三好長慶や織田信長に仕え、大和国の支配を任された戦国時代の武将。13代将軍・足利義輝殺害の共謀や東大寺大仏殿の焼き討ちなどから「乱世の梟雄」として有名ですが、武将としての評価も高く、特に城郭建築においては第一人者であったとされています。また、南都に築造した多間山城に茶室を多く設けたり、東大寺大仏殿の戦いで三好三人衆が東大寺に陣取る前に、茶室を丁寧に解体して保護するなど文化を大切にす風流人の一面もありました。



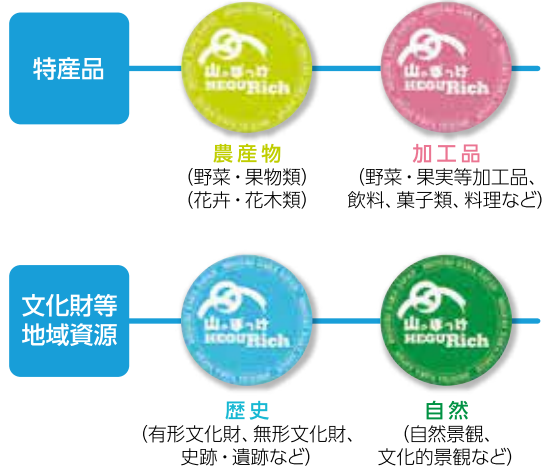
松永久秀(太平記英勇伝) 東京都立中央図書館特別文庫室所蔵

平群を魅力的なまちに！ 「平群ブランド」

自然・歴史・農産物・くらしなど平群が持つすべての魅力において、地域らしい強みを育み発信しつづけることで、すべての人にとって「平群」を魅力的なまちにすることを旨とし、平群ブランドを制定しました。認定対象となる地域資源にそれぞれの基準を設け、総合的に勘案し決定します。認定審査にあたっては「認定評価リスト」に則して採点し、基準を満たしたものを「平群ブランド」として認定しています。



平群ブランド認定マーク



平群のこと、もう少し

町章



平群町の「平」を勳亭流の文字にデザイン化したものです。中央の2本の太い線は、発展の第一にある道路（大阪・奈良を結ぶ二本の道路）を表し、上下の矢印は、行き交うことを表現しています。

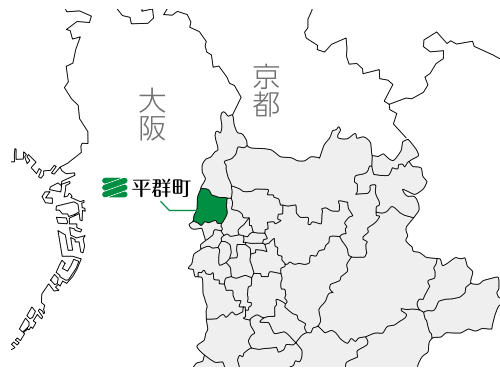
立地・面積

奈良県生駒郡に属し、西の生駒山地と東の矢田丘陵の間に位置する平群町は、竜田川が北から南へ流れる盆地で、面積は23.90km²。「たたみこも平群の山」と記紀や万葉集に歌われた山の起伏は、自然環境の美しさを示しています。

大阪から1時間！！

平群町は非常に利便性に富んだ交通網を有しており、鉄道は近鉄生駒線が通り、北は生駒駅で近鉄奈良線に接続、南は王寺駅でJR大和路線に接続し、ともに奈良、大阪の中心部へ1時間足らずで行くことができます。

町の花 菊 町の木 樫



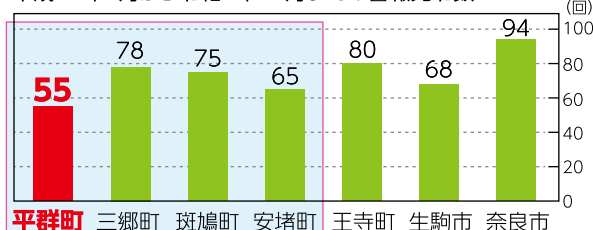
近年、奈良県で暮らしやすい町の上位にある平群町。平群谷と言われる山と山の間の自然多き場所でありながら、大阪まで電車で約1時間という好アクセスが住みよい理由。平群の豊かさの中で生まれた魅力を発信するために、「平群ブランド」を制定し、地域のみならず、平群の魅力を高め、発信し、豊かなまちづくりを目指しています。

低い災害リスク

警報発令数

情報提供：奈良地方気象台

平成25年1月から令和2年12月までの警報発令数



■奈良県の発表地域は39市町村、40区域です。
平群町は、40区域中「4番目」の少なさ（合計値）
■生駒郡の中でも警報発令数は少ないです。（生駒郡）

地震

情報提供：奈良地方気象台

過去20年間（平成13年1月から令和2年12月）の地震発生回数

	平群町	奈良県	近畿	全国
震度3	5	27	173	4,240
震度4	1	7	29	1,182
震度5弱以上	0	3	6	275
合計	6	37	208	5,697

■平群町は、奈良県39市町村中「7番目」の少なさ（合計値）



ふき はた おおし こまきばたけ
福貴畑大橋と小菊畑



ぐりの木の群生
ぐんせい



ふき さと
福貴の里の風景



いねとこじんじやきゆうしゃち
石床神社旧社地



たつたがわ ゆうほどう
竜田川まほろば遊歩道



まぐおあちけいこく
馬鋤淵溪谷



しで はら かんじょうなわ いち はら ばし
榎原勧請縄と榎原橋



み さと
三里の風景



ひょうどう じ かすが じん じや
平等寺春日神社

へぐりの風景、みつけた

平群には、きざまれる時間のなかに、四季のなかに、ほっと癒やされる風景と巡り会えるときがあります。おすすめの景観ポイントをご紹介します。



左近くん

平群のキャラクター「左近くん」「長屋くん」

「嶋左近」をモチーフに、町内外のボランティアの協力のもとイメージキャラクターを作成しました。この嶋左近キャラクターの愛称は公募により「左近くん」に決定しました。

観光資源を活用したまちづくり、まちおこし事業の一環として、平群町ゆかりの歴史上の人物である「長屋王」をモチーフに、イメージキャラクターを作成。愛称は「長屋くん」です。



長屋くん

平群町 50年の変遷

昭和46年に平群町が誕生し、50年が経ちました。山と山の間で、自然の恵みに恩恵を受けながら、みんなの豊かな暮らしと、長く住み続けられるまちを目指して今も、これからも、成長し続けています。

1970年代

- 昭和46年 平群町が誕生(町制施行) 人口7889人
- 昭和47年 学校給食センター業務開始
- 昭和47年 中央公民館開設
- 昭和48年 郡山警察署平群駐在所新築移転 人口100000人を突破
- 昭和49年 解放会館建設工事完成
- 昭和50年 平群中学校舎新築工事完成(移転)
- 昭和50年 幼稚園(園舎新築)工事完成(移転)
- 昭和52年 平群東小学校舎新築工事完成(改築)
- 昭和52年 公営住宅(くろも)団地A・B棟 新築工事完成
- 昭和53年 平群中学校プール・テニスコート 新築工事完成
- 昭和54年 平群北小学校開校
- 昭和54年 西和消防署北分署業務開始
- 南保育所開所
- 児童館業務開始
- 人口15000人突破

1980年代

- 昭和55年 自然休養村整備事業完了
- 昭和56年 西保育所新築工事完成(改築)
- 公営住宅(くろも)団地C棟新築工事完成
- 昭和57年 老人福祉センター(かしのき荘) 新築工事完成
- 社会福祉協議会設立
- 町共同浴場「若葉湯」工事完成



2000年代

- 平成13年 ふれあい交流センターオープン
- 平成14年 はなさと保育園オープン
- 平成15年 コミュニティバスの試験運行開始
- 平成16年 西和広域農道(へぐりフラワーロード) 全線供用開始
- 平成17年 平群野菊の里斎場供用開始
- 平成18年 町立図書館「あすのす平群」オープン
- 平成19年 農業集落排水事業福貴畑地区処理施設 供用開始

2010年代

- 平成20年 信貴山「開運橋」が文化庁の登録文化財に指定
- 平成21年 平群町のイメージキャラクター「長屋くん」「左近くん」着ぐるみ完成
- 平成22年 平城遷都1300年祭 へぐり時代祭り開催
- 平成25年 平群ブランドコピー・ロゴマーク決定
- 平成26年 平群小学校開校
- 平成27年 ふるさと納税制度特産品等贈呈事業開始
- 平成27年 はなさとこども園・ゆめさくらこども園 を開園
- 平成29年 「国文祭・障文祭」なら2017 in へぐりを開催
- 平成30年 住民票等コンビニ交付開始

2020年代

- 令和2年 平群町総合文化センター開設
- 令和3年 町制施行50周年を迎える

昭和～

- 1 機械化された調理室
- 2 東小学校旧校舎
- 3 榎原細池からの風景
- 4 整備前の元山上下口駅
- 5 予防接種の様子
- 6 運動会の様子

平成～

- 8 中学校柔剣道場開き
- 9 整備前の元山上下口駅
- 10 着ぐるみ完成披露式典
- 11 ウォーターパーク
- 12 平群幼稚園 木製遊具完成
- 13 南保育園の園庭
- 14 平群のお酒完成
- 15 開業初日のコミュニティバス
- 16 信貴畑の棚田
- 17 福貴畑の桃源郷
- 18 左近くんLINEスタンプ発売
- 19 桜のライトアップ
- 20 電田川のこいのぼり

令和～

- 21 時代祭りにオープンカー登場
- 22 ご当地ナンバープレート

1990年代

昭和58年 町の花(菊)町の木(樫)町の歌、町民憲章、福祉憲章制定

平群南小学校開校

昭和59年 わかくさ国体、信貴山で炬火採火

昭和60年 商工会館完成

昭和61年 西和土地改良区設立

昭和62年 平群東小学校プール完成

公営若井東住宅建替工事完成

昭和63年 ならシルクロード博開催

平成元年 人口200000人突破

平成2年 学校給食センター工事完成(移転)

ふるさとふれあい第1回夏まつり開催

平成3年 ふるさとふれあい第1回くまがしマラソン開催

平成4年 清掃センター新築工事完成(建替)

平群中央公園一部オープン

平成5年 総合スポーツセンター「ウォーターパーク」
「アラウンド」オープン

平成6年 第1回へぐりいきいきフェスティバル開催

総合スポーツセンター「テニスコート」
オープン

平成7年 福祉作業所(大空の家)開所

平成8年 リサイクルセンター「利再来館」オープン

総合スポーツセンター「体育館」オープン

平成9年 西和警察署平群交番開所

平成10年 公営若井北住宅建替工事完成

全国夏期巡回ラジオ体操会開催

平成11年 北公園及び中央公園全面オープン

長屋王御陵公園オープン

保健福祉センター「プリズムへぐり」オープン

国道168「平群バイパス」開通

道の駅「大和路へぐり」登録証伝達式・

平群町活性化センター「くまがしステーション」
オープン

さと真館は
ふるさと
写真
こちら



町長から
ひとこと



平群町長 西脇 洋貴

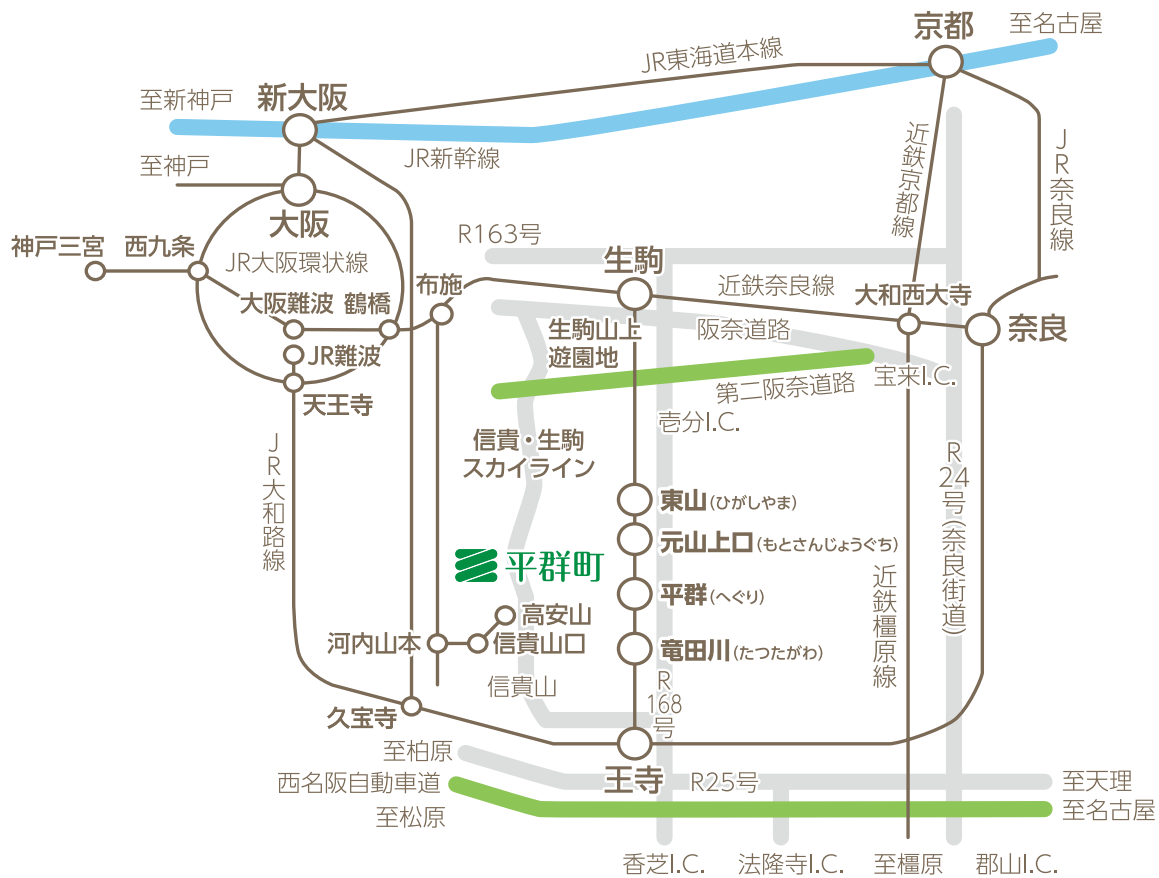
奈良県の北西部に位置する私たちのまち「平群町」は、いにしえの和歌で「たたみこも平群の山のくまがしが葉を…」と詠われたように緑深い自然と聖徳太子ゆかりの信貴山朝護孫子寺や役行者の行場であった千光寺をはじめとする歴史の面影を感じる名所旧跡が随所に残る美しいまちです。

昭和40年代の近代都市化の波を受けた大規模な宅地造成に伴って人口が急増し、都市近郊のベッドタウンとして発展してきた本町も、令和3年2月をもって町制50周年を迎えました。

先人が築いてこられた歴史や伝統を継承しながらも、これからは従前の常識や慣習にとらわれず新たなことにチャレンジする姿勢で、「みんなが笑顔になるまち」を目指してまいります。

本要覧を通して、平群町の魅力を再発見していただけたら幸いです。

Access Map



鉄道でお越しの際はこちら!

From 大阪

- 大阪(JR大和路線) — 王寺(近鉄生駒線) — 平群
- 大阪難波(近鉄奈良線) — 生駒(近鉄生駒線) — 平群

From 東京・名古屋・京都

- 東京・名古屋(新幹線) — 京都(近鉄京都線) — 大和西大寺(近鉄奈良線) — 生駒(近鉄生駒線) — 平群



自動車でお越しの際はこちら!

From 大阪

- (第二阪奈道路) — 沓分IC — (国道168号) — 平群
- (西名阪自動車道) — 香芝IC — (国道168号) — 平群

From 京都

- (国道24号) — 奈良 — (第二阪奈道路) — 沓分IC — (国道168号) — 平群

From 東京・名古屋

- (東名高速道路) — (名阪国道) — (西名阪自動車道) — 法隆寺IC — (国道25号) — (国道168号) — 平群



編集発行 / 平群町役場
 〒636-8585 奈良県生駒郡平群町吉新1-1-1
 TEL: 0745-45-1001 (代表)
 FAX: 0745-45-6619
 E-mail: info@town.heguri.nara.jp

平群町ホームページ



Facebook: 平群町~Heguri Nara~
 Twitter: @heguri_town
 LINE: @heguritown



環境負荷が少ない
 植物油インキを
 使用しています。



ユニバーサルデザイン(UD)の
 考えに基づいた見やすいデザイン
 の文字を採用しています。